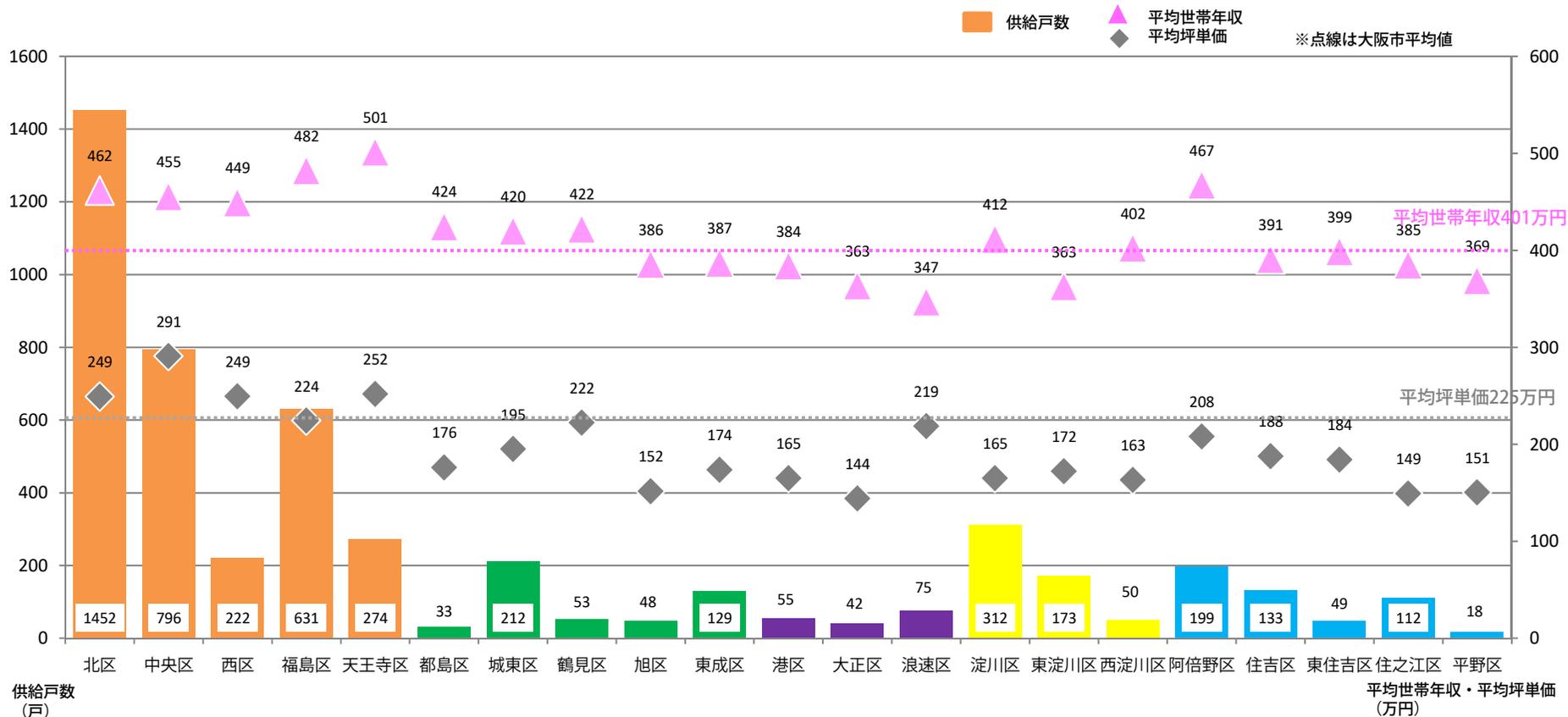


# 2017年大阪市 新築マンション供給と世帯年収 ～区別集計～



大阪市を対象に、2017年に販売された新築マンションの坪単価と供給戸数、統計データの平均世帯年収を区別に集計しました。供給戸数が最も多かったのは北区で1,452戸、次いで中央区796戸、福島区631戸です。3区で全体シェアの半分以上を占めました。平均坪単価は中央区が最大で291万円です。供給が集中したため、全体平均値225万円を上回ったのは24区中4区のみでした。平均世帯年収が最も高かったのは天王寺区で501万円です。

次ページで、大阪市の地域別に、平均坪単価と平均世帯年収の散布図を紹介していますので併せてご覧ください。

■データ：マンションサマリ、統計サマリ調べ  
 ①マンションデータ（供給戸数、平均坪単価）    ②統計データ（平均世帯年収）  
 ・販売開始日が2017年1月～12月  
 ・投資用を除く

# 2017年大阪市 新築マンション供給と世帯年収 ～地域別分布～

